

5 会議室入室後の画面①

映像・ホワイトボード共有モード(ミーティングモード)
映像とホワイトボードを同時に表示する画面です。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13

- 14
- 15
- 16
- 17

18

20

19


21

22

23

1.ペンツール	2.シェイプツール
3.消しゴムツール	4.アンドゥ (書き込みの取り消し)
5.ハンドツール	6.フィンガーツール
7.ページ切り替え (進む)	8.ページ切り替え (戻る)
9.ページリスト	10.ページ操作 (ページ追加/削除/貼り込み)
11.テキストチャット	12.共有メモ帳
13.表示モード切り替え	14.インフォメーション/退室/会議内招待/入室拒否
15.議長権	16.ホワイトボード同期/非同期
17.再読み込み	18.ホワイトボード
19.個人ホワイトボード	20.会議参加者映像
21.自拠点の映像配信	22.自拠点の音声配信
23.レイアウト変更	

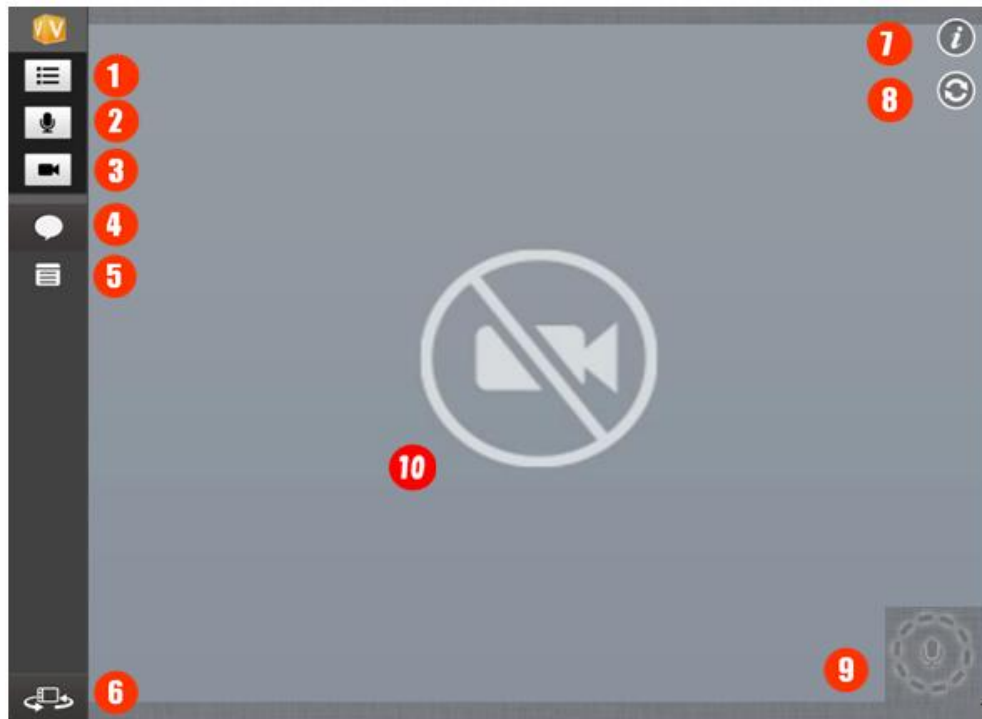
1. 鉛筆タイプ、またはマーカータイプのペンで書き込むことができます。ボタンをタップすると、ペンのタイプ、色、サイズを選択できます。
2. △、×、□、∟などの図形を描き込むことができます。ボタンをタップすると、形、色、サイズを選択できます。
3. 消しゴムのように書き込んだ文字や図形を消すことができます。ボタンをタップすると、サイズを選択できます。
4. 書き込みを取り消し、一つ前の状態に戻します。
5. 資料を拡大した場合、拡大した資料の表示場所の移動ができます。
6. 資料を指差しながら説明する時などにご利用いただけます。
7. ページ切り替えができます。(進む)
8. ページ切り替えができます。(戻る)
9. ホワイトボードに貼り込んだ資料の一覧が表示されます。
10. 新規ページ追加、ページの削除、画像や資料のアップロードができます。
11. テキストチャット画面が表示されます。テキストの入力が可能です。
12. 共有メモ帳画面が表示されます。テキスト形式で入力ができるメモ帳の機能です。
13. タップすると、画面が切り替わります。
ミーティングモード: ホワイトボードモード→映像・ホワイトボード共有モード
→映像モードに切り替わります。
ペーパーレスモード: ホワイトボードモード→PC画面共有モードに切り替わります。
14. 入室名、会議室名、会議名、入室タイプが表示されます。また、「退出する」ボタンから退室ができます。「会議に招待する」ボタンからは、招待メールを送信して他のユーザーを招待できます。「新規入室を拒否する」をONにすると、それ以降入室するユーザーは会議室に入室ができなくなります。
15. 議長権の取得ができます。
16. 会議全体で同期しているホワイトボードの資料の同期を解除し、拠点ごとに確認ができます。また、閲覧中のページを他のユーザーのホワイトボードに反映させることができます。
17. 音声・映像の配信がうまくできないなどの場合に、映像・音声を再読み込みします。
18. ホワイトボードには、貼り込んだ資料が表示されます。また、ペンツールやシェイプツールでの書き込みや画像の貼り込みが可能です。
19. 個人ホワイトボードは、個々で書き込み保存ができる個人用のホワイトボードです。
20. 会議参加者の映像が表示されます。最大4拠点の映像が表示されます。会議室に1名が入室している場合「1×1」で表示され、2名以上入室している場合「2×2」のレイアウトに自動で切り替わります。
21. 自拠点の映像を配信できます。(初期設定では「配信しない」に設定されています)
注意1.カメラがついていない場合は、このボタンは表示されません。
22. パーティション4.6.5.0.のアカウントご利用の場合は、プッシュトゥートークを解除し、自拠点の音声を常に配信できます。
注意2.2012年5月16日のアップデート以前にご契約頂いたユーザーID(バージョン4.6.5.0)をご利用の場合は、エコキャンセラー機能の強化のためプッシュトゥートーク機能が提供されています。また、iOS端末は音声処理の負荷軽減設定機能が提供されています。
23. 会議参加者映像とホワイトボードを横並びにするレイアウトに切り替えます。再度タップすると、ホワイトボードの手前に会議参加者映像を表示するレイアウトに切り替えます。
注意3.タブレット端末のみ切り替えることができます。

 表示モード切り替えボタンをタップすると、映像・ホワイトボード共通モード→映像モード→ホワイトボードモードの順に切り替わります。

6 会議室入室後の画面②


映像モード(ミーティングモード)

映像・ホワイトボード共有モードから、表示モード切り替えボタンをタップすると映像モードに切り替わります。



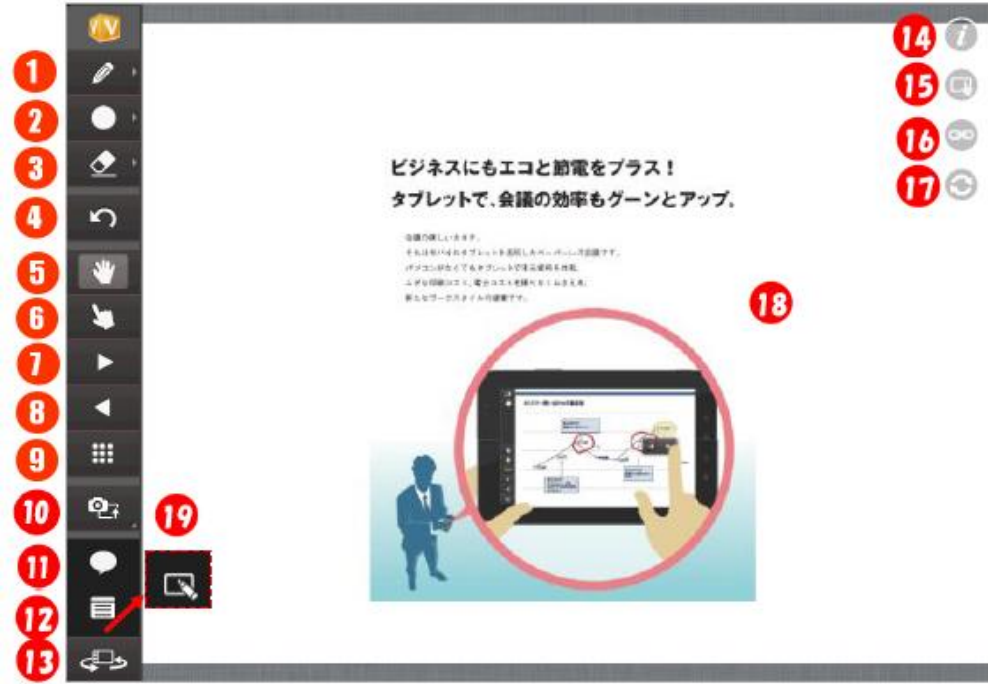
1.参加者一覧	2.自拠点の音声配信
3.自拠点の映像配信	4.テキストチャット
5.共有メモ帳	6.表示モード切り替え
7.インフォメーション/退室/会議内招待/入室拒否	8.再読み込み
9.プッシュトゥーク	10.映像

1. 会議室に入室している参加者一覧が確認できます。
2. 自拠点の音声を配信できます。(初期設定では「配信しない」に設定されています)
注意1. カメラがついていない場合は、このボタンは表示されません。
3. バージョン4.6.5.0.のアカウントご利用の場合は、プッシュトゥークを解除し、自拠点の音声を常に配信できます。
注意2.2012年5月16日のアップデート以前にご契約頂いたユーザーID(バージョン4.6.5.0)をご利用の場合は、エコーキャンセラー機能の強化外のためプッシュトゥーク機能が提供されています。また、iOS端末は音声処理の負荷軽減設定機能が提供されています。
4. テキストチャット画面が表示されます。テキストの入力が可能です。
5. 共有メモ帳画面が表示されます。テキスト形式で入力ができるメモ帳の機能です。
6. タップすると、映像モード、ホワイトボードモード、映像・ホワイトボード共有モードに切り替わります。
7. 入室名、会議室名、会議名、入室タイプ、暗証番号が表示されます。「退出する」ボタンからは、退室ができます。「会議に招待する」ボタンからは、招待メールを送信して他のユーザーを招待できます。「新規入室を拒否する」をONにすると、それ以降入室するユーザーは会議室に入室ができなくなります。「？」ボタンからは、操作ボタンについてご確認いただけます。
注意3.2012年5月16日のアップデート以前にご契約頂いたユーザーID(バージョン4.6.5.0)をご利用の場合は、「オーディオ設定ボタン」が提供されています。話者音量の自動調整とプッシュトゥークを設定いただけます。
8. 音声・映像の配信がうまくできないなどの場合に、映像・音声を再読み込みします。
9. バージョン4.6.5.0.のアカウントご利用の場合は、プッシュトゥークボタンをタップしている間のみ、自拠点の音声を配信できます。
注意4.2012年5月16日のアップデート以前にご契約頂いたユーザーID(バージョン4.6.5.0)をご利用の場合は、エコーキャンセラー機能の強化外のためプッシュトゥーク機能が提供されています。
10. 会議参加者の映像が表示されます。最大4拠点の映像が表示されます。会議室に1名が入室している場合「1×1」で表示され、2名以上入室している場合「2×2」のレイアウトに自動で切り替わります。

 表示モード切り替えボタンをタップすると、映像・ホワイトボード共通モード→映像モード→ホワイトボードモードの順に切り替わります。


7 会議室入室後の画面③

ホワイトボードモード(ミーティングモード、ペーパーレスモード)



1.ペンツール	2.シェイプツール
3.消しゴムツール	4.アンドウ(書き込みの取り消し)
5.ハンドツール	6.フィンガーツール
7.ページ切り替え(進む)	8.ページ切り替え(戻る)
9.ページリスト	10.ページ操作(ページ追加/削除/貼り込み)
11.テキストチャット	12.共有メモ帳
13.表示モード切り替え	14.インフォメーション/退室/会議内招待/入室拒否
15.議長権	16.ホワイトボード同期/非同期
17.再読み込み	18.ホワイトボード
19.個人ホワイトボード	

- 鉛筆タイプ、またはマーカータイプのペンで書き込むことができます。ボタンをタップすると、ペンのタイプ、色、サイズを選択できます。
- △、×、□、／などの図形を描き込むことができます。ボタンをタップすると、形、色、サイズを選択できます。
- 消しゴムのように書き込んだ文字や図形を消すことができます。ボタンをタップすると、サイズを選択できます。テキストチャット画面が表示されます。テキストの入力が可能です。
- 書き込みを取り消し、一つ前の状態に戻します。
- 資料を拡大した場合、拡大した資料の表示場所の移動ができます。
- 資料を指差しながら説明する時などにご利用いただけます。
- ページ切り替えができます。(進む)
- ページ切り替えができます。(戻る)
- ホワイトボードに貼り込んだ資料の一覧が表示されます。
- 新規ページ追加、ページの削除、画像や資料のアップロードができます。
- テキストチャット画面が表示されます。テキストの入力が可能です。
- 共有メモ帳画面が表示されます。テキスト形式で入力ができるメモ帳の機能です。
- タップすると、画面が切り替わります。
ミーティングモード: ホワイトボードモード→映像・ホワイトボード共有モード
→映像モードに切り替わります。
ペーパーレスモード: ホワイトボードモード→PC画面共有モードに切り替わります。
- 入室名、会議室名、会議名、入室タイプが表示されます。また、「退出する」ボタンから退室ができます。「会議に招待する」ボタンからは、招待メールを送信して他のユーザーを招待できます。「新規入室を拒否する」をONにすると、それ以降入室するユーザーは会議室に入室ができなくなります。
- 議長権の取得ができます。
- 会議全体で同期しているホワイトボードの資料の同期を解除し、拠点ごとに確認ができます。また、閲覧中のページを他のユーザーのホワイトボードに反映させることができます。
- 音声・映像の配信がうまくできないなどの場合に、映像・音声を再読み込みします。
- ホワイトボードには、貼り込んだ資料が表示されます。また、ペンツールやシェイプツールでの書き込みや画像の貼り込みが可能です。
- 個人ホワイトボードは、個々で書き込み保存ができる個人用のホワイトボードです。

 ミーティングモードで入室した場合は、表示モード切り替えボタンをタップすると映像・ホワイトボード共有モード→映像モード→ホワイトボードモードの順に切り替わります。ペーパーレスモードで入室した場合は、表示モード切り替えボタンをタップすると、ホワイトボードモード→PC画面共有モードの順に切り替わります。
(※PC画面共有モードは、PC画面共有オプションのある会議室にてご利用が可能です)

8 主な機能のご利用イメージ①

詳細、その他の機能は、V-CUBEモバイルご利用マニュアルをご参照ください。
 ※バージョン4.6.5.0のアカウントをご利用の場合は動作が異なる場合があります。

映像表示(ミーティングモードのみ)

映像・ホワイトボード共有モード

映像モード



タブレット端末のみ
レイアウト切り替えができます



<映像表示について>

2拠点以上が入室すると自動的にレイアウトが切り替わり、最大4拠点の映像が表示されます。

- ・2~4拠点が入室している場合
入室順に映像が表示され、映像が表示される場所は切り替わりません。
- ・5拠点以上が入室している場合
発言しているユーザーをシステムが検知して、そのユーザーの映像を優先して表示させようとします。その際に映像はランダムに切り替わります。

ホワイトボードにペンをを使ってフリーハンドで書き込みをする

① ペンをタップ

図形の書き込み

② ペンのタイプを選択 (左が鉛筆タイプ、右がマーカータイプのペンです)

③ ペンの色を選択

④ ペンのサイズ(太さ)を選択

⑤ 書き込みます

ホワイトボードに画像、資料を貼り込む

①

②

③

保存された写真、画像を貼り込む
「カメラロールから選択」をタップします。

ファイルを選択して貼り込む
「ファイルを選択」をタップします。
予め端末に資料を転送しておく必要があります。iOS端末は iTunes から、Android端末はSDカードのデータから選択して貼り込みます。

カメラで撮影した画像を貼り込む (iPad2、Android端末)
「写真を撮る」をタップします。
カメラで撮影する場合は、撮影した写真を回転させてアップロードすることが可能です。

方法を選択してください

- 写真を撮る
- カメラロールから選択
- ファイルを選択
- キャンセル

9 主な機能のご利用イメージ②

詳細、その他の機能は、V-CUBEモバイルご利用マニュアルをご参照ください。
 ※バージョン4.6.5.0のアカウントをご利用の場合は動作が異なる場合があります。

テキストチャット

①

②

メッセージまたはURLを入力し、「送信」をタップします。

共有メモ帳に入力する

①

②

③

操作を選択してください

- 書記になる
- 強制表示
- 内容をメールで送信
- キャンセル

書記になります。書記は常に1名です。希望者が複数いる場合は、「書記になる」を先に押したユーザーが書記になることができます。入力文字数上限は10万文字です。(文字のみ入力・表示が可能です)

「書記をやめる」、「書記を交代」書記のみ上記のボタンをクリックできます。「強制表示」共有メモ帳を参加者全員に表示させることができます。「内容をメールで送信」入力した内容をメールに添付して送信します。

個人ホワイトボードを利用する

①

個人ホワイトボードの操作を選択してください

- 個人ホワイトボードを開く
- 現在のページを取り込む
- キャンセル

②

③

「現在のページを取り込む」をタップすると、ホワイトボードに表示されているページを個人ホワイトボードに取り込むことができます。

個人ホワイトボードが表示されます。書き込みなどを個別に行うことができます。

個人ホワイトボードのページを共有のホワイトボードにアップロードできます。

議長になる ①

①

②

モードを選択します。モードを選択すると、議長になります。

10 主な機能のご利用イメージ③

詳細、その他の機能は、V-CUBEモバイルご利用マニュアルをご参照ください。
 ※バージョン4.6.5.0のアカウントをご利用の場合は動作が異なる場合があります。

議長になる②

<プレゼンテーションモード>



1. モードの選択を行うことができます。モードを切り替えると、参加者からの申請はリセットされます。
 注意1. プレゼンテーションモードからディスカッションモードに切り替えると、映像・音声ミュートは解除されますが、発言をするためには各参加者が解除の操作を行う必要があります。
2. 参加者一覧が表示されます。発言要求をしている場合は、参加者名の右横に「発言要求」と表示されます。発表者にしたい場合は、任意の参加者を選択しタップして「ON」にします。ONになった発表者の画面右下には、「あなたは発表者になりました」とメッセージが表示されます。発表者になると映像ミュート・音声ミュート・ホワイトボード制限が解除されます。発表者から解除したい場合は、任意の参加者を選択しタップして「OFF」にします。OFFになった発表者の画面右下には、「あなたは発表者ではなくなりました」とメッセージが表示されます。
 注意2. 資料共有ユーザーは、発表者になるとホワイトボード制限が解除されます。
 注意3. オーディエンスユーザー、電話会議ユーザーは表示されません。
3. 任意の参加者を選択し「議長権を渡す」をタップすると、選択した参加者に議長権を渡すことができます。
 注意4. オーディエンスユーザー、電話会議ユーザーは表示されません。
4. 任意の参加者を選択し「強制退出」をタップすると、選択した参加者を強制退出させることができます。
5. 「議長をやめる」をタップすると、議長をやめることができます。
6. 「レイアウト変更を許可」をタップして「ON」にすると、議長以外の参加者は「表示モード切り替え」がタップできるようになり、レイアウト変更ができるようになります。
7. 「ホワイトボードの非同期閲覧を許可」をタップして「ON」にすると、議長以外の参加者はホワイトボードの「同期解除」ボタンをタップできるようになり、ホワイトボードを非同期モードに切り替えて閲覧することができます。

<ディスカッションモード>



1. モードの選択を行うことができます。モードを切り替えると、参加者からの申請はリセットされます。
 注意1. プレゼンテーションモードからディスカッションモードに切り替えると、映像・音声ミュートは解除されますが、発言をするためには各参加者が解除の操作を行う必要があります。
2. 参加者一覧が表示されます。(ディスカッションモードでは、参加者全員が発言およびホワイトボードを操作することができますので、操作の必要はありません)
 注意2. オーディエンスユーザー、電話会議ユーザーは表示されません。
3. 任意の参加者を選択し「議長権を渡す」をタップすると、選択した参加者に議長権を渡すことができます。
 注意3. オーディエンスユーザー、電話会議ユーザーは表示されません。
4. 任意の参加者を選択し「強制退出」をタップすると、選択した参加者を強制退出させることができます。
5. 「議長をやめる」をタップすると、議長をやめることができます。
6. 「レイアウト変更を許可」をタップして「ON」にすると、議長以外の参加者は「表示モード切り替え」がタップできるようになり、レイアウト変更ができるようになります。
7. 「ホワイトボードの非同期閲覧を許可」をタップして「ON」にすると、議長以外の参加者はホワイトボードの「同期解除」ボタンをタップできるようになり、ホワイトボードを非同期モードに切り替えて閲覧することができます。

株式会社バイキューブ
カスタマーサポートセンター
操作方法、トラブルのお問い合わせ(24時間365日電話受付)

V-CUBE サービスサイト 【 <http://www.nice2meet.us> 】
マニュアルダウンロード 【 <http://www.nice2meet.us/ja/download/> 】